



2025年1月14日

各位

会社名 株式会社奥村組
代表者名 代表取締役社長 奥村 太加典
(コード番号 1833 東証プライム)
問合せ先 管理本部経理部長 奥田 俊輔
(TEL. 06 - 6621 - 1101)

営業外費用(為替予約評価損)の計上及び 2025年3月期第2四半期(中間期)連結業績予想の修正に関するお知らせ

2025年3月期第2四半期(中間期)決算において、下記のとおり営業外費用(為替予約評価損)を計上することとなりましたので、その概要をお知らせいたします。

また、営業外費用(為替予約評価損)の計上を踏まえ、2024年11月12日に公表しました2025年3月期第2四半期(中間期)の連結業績予想を下記のとおり修正しましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 営業外費用(為替予約評価損)の計上について

当社の連結子会社である石狩バイオエナジー合同会社は、事業期間中の燃料調達取引にかかる為替相場の変動リスクをヘッジする手段として為替予約を利用しており、決算期末日時点における為替予約未決済残高の時価評価損益について、ヘッジ会計を適用することにより連結貸借対照表上に繰延ヘッジ損益として計上しておりました。

2024年7月19日に同社の発電施設において爆発事故が発生したため、現在も同社は商業運転を停止しており、再稼働時期までの期間が長期化する見込みとなったことから、ヘッジ会計適用の継続可否について監査法人与慎重に協議を重ねた結果、ヘッジ会計の適用を中止することとなりました。

このことから、当第2四半期(中間期)決算期末日時点における、為替予約未決済残高の時価評価額と、2024年6月末日時点に計上された繰延ヘッジ損益との差額3,908百万円を為替予約評価損として営業外費用に計上いたします。

なお、当該処理の変更に伴い、今後は、為替予約の未決済部分における時価の変動額を連結損益計算書の営業外損益に計上することとなり、当社の業績は為替の動向に大きく影響を受ける可能性があります。

2. 業績予想の修正について

2025年3月期第2四半期(中間期)連結業績予想数値の修正(2024年4月1日～2024年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	百万円 139,330	百万円 1,490	百万円 1,600	百万円 2,020	円 銭 54.84
今回修正予想(B)	139,330	790	△3,100	△320	△8.69
増減額(B-A)	0	△700	△4,700	△2,340	
増減率(%)	0.0	△47.0	-	-	
(ご参考)前中間期実績 (2024年3月期中間期)	135,660	6,455	7,180	5,707	155.04

修正の理由

上記1に記載のとおり、為替予約にかかるヘッジ会計の適用を中止したこと等により、営業利益が700百万円、経常利益が4,700百万円、親会社株主に帰属する中間純利益が2,340百万円、それぞれ前回予想を下回る見込みです。

なお、2024年11月12日付の「2025年3月期第2四半期(中間期)の決算発表の延期及び業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ」で公表しましたとおり、不適切な原価管理についての社内調査の結果が業績に与える影響は軽微なものと判断しており、2025年3月期第2四半期(中間期)個別業績予想については、前回公表した内容に変更はありません。

また、2025年3月期通期の業績予想については、個別・連結ともに前回公表した内容に変更はありません。今後、修正が必要となった場合は速やかに公表いたします。

(注)上記の予想は、現時点における入手可能な情報に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想値とは異なる可能性があります。

以上